

神奈川県派遣交換留学生 近況報告書（初回）

所属	経営学部	国際経営学科	学科 専攻
派遣先大学 (国)	上海師範大学 (中国)		
所属プログラム・ 学部・研究科	対外中国語学院		
報告書提出日	2019年 9月 30日		
留学予定期間	2019年9月～2020年7月		

1. 渡航について

1.1. 出発前の準備

出願料・宿舎デポジット： /合計
 航空券代： 83770 (円) /合計
 ビザ申請関連費： 46000 (円) /合計
 その他 (): /合計
 ビザ取得の際に残高証明書は必要でしたか？ はい いいえ

留学の準備

中国語の勉強は1年生の前期から行ってきましたが、それ以外の準備は基本的に留学の1ヶ月から2ヶ月前に始めました。

飛行機とvisaは7月の中旬にとりました。visaは発行までに1週間かかりました。また健康診断は7月の下旬に受け、検査結果が出るまで約2週間かかったと思います。

留学まで1ヶ月を切ったあたりからは必要な物の購入や留学先の情報収集をして過ごしました。

1.2. 渡航について

家→横浜駅 (電車)
 横浜駅→成田空港 (バス)
 成田空港→浦東空港 (飛行機)
 浦東空港→寮 (タクシー) 160 元前後

2. 到着後の手続きについて

2.1. 寮・ホームステイ等への入居手続き

・手続き方法

入寮の際にフロントにデポジット代500元を現金で払いました。銀聯カードも使えると聞きましたが、私は現金のみと言われました。

500元は寮を出るときに問題がなければ戻ってきます。(デポジットを払う際に領収書をもらい、返金の際に再度提出を求められます。)

寮費は本来、事前に決めた部屋のタイプ(60元～110元)の料金を入寮してから一週間以内に半月分一括で支払わなければならないそうです。(現金or銀聯カードもつかえるかもしれないです)

しかし私の場合は本来入寮するはずだった寮の改装が間に合わず3週間くらい大学のホテル?に泊っていました。そこではデポジットの500元のみで寮費は支払っていません。

また、現在は寮の改装が終わり無事大学の寮に住んでいますが、寮費の支払いはまだ言われていませ

ん。噂によると 10 月から支払うそうですが今のところ大学からの連絡はないです。

・寮の設備

私が入寮しているのは学思園というところです。二人部屋と一人部屋があります。改装したばかりなので内装はとても綺麗です。部屋にはトイレ、シャワー、冷蔵庫もあり、寮には洗濯機や炊事場、お湯も出るウォーターサーバー（有料）などが完備されており特に不自由なく過ごせています。また寮のフロントには常時スタッフがいるのでセキュリティ面も問題ないと思います。

2.2. 滞在許可・外国人登録の手続き

入寮するとともに境外人員臨時住宿登記単という紙をもらいます。入学手続き、居留許可（1 年間の留学者のみ）に使うので必ず取っておきましょう。またその際にスタンプを押してもらうのですが、人によっては押してくれないそうなので必ず確認してください。（無いと後で困ります）

在留許可は大学で健康診断を受けたあと、その結果を持って公安に行きます。これは大学から日時を指定され、当日はバスに乗り公安まで連れて行ってしてくれます。その際、現金 400 元が必要になります。またパスポートを一度公安に預けます。パスポートは 2 週間前後で返却され、これで居留手続きは終わりになります。

在留届はネットで提出しました。

2.3. オリエンテーション・学生登録・プレイスメントテスト等の学内手続き

9 月 9 日 受け入れ手続き、学籍登録、クラス分け

→受け入れ手続き、学生登録

本科生の方や先輩の留学生の方が対応してくれます。言語は基本中国語と英語で説明されます。基本的に流れ作業のような感じなので他の人についていけばなんとかなります。

→クラス分け

簡単な面接のような感じで中国語学習歴や希望するクラス、中国語力（教科書を読む、面接官の人の話が聞き取れるか）などで決まります。

結果は 3 日後に貼り出され、1 週間のお試し期間後クラスを変更することも可能です。（上げる際には筆記試験あり）

9 月 11 日 入学式

→入学式では先生、先輩の挨拶、注意事項の説明などがありました。本来ならその後キャンパス見学がありますが、時間が押していたため中止になりました。

9 月 12 日 健康診断、教科書購入

→健康診断

留学期間が 1 年の人は健康診断を受けに行きます。これは学校が入学手続きの際に時間指定をし、バスで連れて行ってしてくれます。

この検査は日本でも受けられますが日本は約 3 万円かかるのに対し、中国で受けると 600 元（約 9000 円）で受けられるので中国で受けるのをおすすめします。

私は日本で受けていたので検査結果を提出し手数料 30 元くらいを払って先に帰りました。

約 2 週間経つと健康診断の結果が返ってきます。

9 月 16 日 授業開始

→8 時授業開始

3. 目標について

3.1. 留学の目的、達成目標

中国語力の向上（特にリスニング力）、HSK6 級取得

3.2. これまでの学習・研修目標および達成度について

留学前は文法に力を入れすぎており、こちらに来て自分の中国語が思った以上に通じない、聞き取りができないことに気がつきました。

また、授業はほとんど中国語で行われるので先生の話聞き取るのに苦労しています。他の国のクラスメイトは漢字や文法はできないものの、聞き取りはできる人が多く自分のリスニング力の無さを痛感しました。

最近ようやく授業に慣れ先生の言っていることが聞き取れるようになってきたので、この調子でしばらくはリスニングに力を入れ勉強していきたいです。

3.3. 今月の学習・研修目標

リスニング力の不足を感じているので、中国語をたくさん聞き慣れること、語彙力を増やすことを目標に頑張っている。また発音を直されることも多々あるのでもう一度発音の確認をしている。

4. 学修について

4.1. 授業時間割

現在の学期	前学期
月	8時～11時 15分 読解
火	9時 45分～11時 15分 リスニング、 13時～14時 30分 口語
水	8時～9時 30分 読解、 9時 45分～11時 15分 口語
木	8時～9時 30分 読解、 9時 45分～11時 45分 看书说话
金	8時～9時 30分 口語、 10時 30分～11時 15分 リスニング
土	
日	

4.2. 授業について

読解→教科書を読んで問題を解く。新出単語の書き取りテスト、グループディスカッションが多め。文法は簡単だが意外と知らない単語が出てくると、先生の話聞き取るのが少し大変ですが、理解するまで身振り手振りで教えてくれます。

リスニング→音声を聞きなると言っているのか聞き取る授業。リスニング力が無いためこの授業が一番苦労しています。また発音もこの授業は厳しく矯正されます。授業終わりに先生が音声のデータをくださるのでそれをきいて復習しています。

口語→教科書の物語を元に文法を中心に勉強しています。また習った文法を使い先生がたくさん質問してくるのでそれに答えます。定期的に先生は前に習った文法を使い質問をしてくるので復習に重点を置いて勉強しています。

看书说话→教科書に出てきた単語や図で文章を作り先生と話します。基本的に板書はしません。週1回しか授業がないため進度は遅いです。

4.3. 予習・復習・自習について

読解→予習として一つ先の範囲を読むこと、わからない単語を調べ、ノートにまとめ授業までに読めるようにしています。復習では授業でわからなかった単語を調べたり、音声を聞き正しい発音でスラスラ読めるようにしています。

リスニング→授業前に難しい発音を確認し、授業終わりにもう一度音声を聞き問題を解き直していま

す。

口語→授業前に一つ先の範囲を読み文法の確認や、単語の□記をしています。授業後はもう一度単語、文法を確認し、授業中に会話に出てきた知らない単語を調べ覚えています。

看书说话→授業前に教科書を見てどんな単語があるか、質問があるかを予想し授業を受けています。板書がほとんどないので復習方法は今現在模索中です。

5. 生活について

5.1. 衣食住について

住居	学思園（その他： ）
----	-----------------

中国はキャッシュレス社会が進んでおりケータイと中国の電話番号が必須です。ご飯は基本的にお店で食べます。一食は安くて150円くらいで食べられます。

こちらに来て大変だと思ったことは何事にもあまり説明がない、遅いということです。私は一度寮を移動しているのですが自分で聞きに行かないと寮が変わることさえわかりませんでした。また言っていることが人によって食い違っていたりすることもよくあります。こういう時に語学力があればもっと楽だっただろうと強く思います。

衣服に関しては、気候は日本と似ているので、主に日本から持ってきたTシャツ、パンツを履いています。私は荷物を極力少なくするために3日分くらいの服しか持ってこなかったため、足りない分はタオバオというネットショッピングで買っています。500円くらいでTシャツなどはちゃんとしたものが買えます。

5.2. 課外活動について

休日は基本的に復習をしています。最近は授業にも余裕がではじめたので少しローカルな場所に行ってみたいと考えています。また、たまに開催される交流会などは積極的に参加するようにしています。

5.3. 現在までの感想

こちらに来てしばらくは慣れないことの連続でしたが、最近はやや落ち着いたようになりました。留学をしてまだ1ヶ月もたっていませんが精神力がすごくついたと思います。

以上

神奈川大学派遣交換留学生 近況報告書 (11月)

所属	経営学部	国際経営学部	学科 専攻
派遣先大学 (国)	上海師範大学 (中国)		
所属プログラム・ 学部・研究科	対外漢語学院		
報告書提出日	2019年 11月 29日		

1. 目標について

1.1. 留学の目的、達成目標

大学在学中に HSK6 級取得

1.2. 先月の学習・研修目標および達成度について

学校生活に少し余裕が出たことにより、以前に比べ授業の予習復習が疎かになってしまったと感じ反省している。またリスニング力は向上したが会話力はあまり向上していないように思う。今一度気持ちを引き締め授業の予習復習をしっかり行っていきたい。

1.3. 今月の学習・研修目標

最近では質問が聞き取れても、言葉がうまく思い浮かばず答えられないことが多い。そのため自分の語彙力の向上と会話をたくさんし、話しながら文章を作れるようになることを目標としたい。

2. 学修について

2.2. 授業について

読解→短い物語中心の教科書を読んで問題を解く。新出単語のテストや文法説明などがある。単語や文法が難しくなってきたり、知らないものも多く、とても勉強になっている。

リスニング→音声を聞き問題を解く。だんだん音声が長く、難しくなってきたと感じる。また引っ掛け問題も出るようになった。

口語→教科書を基に文法や単語の勉強をしている。習った文法を使いその場で短い文章を作り、口頭で答えさせられることが多い。また先生からの質問がとても多い。最近では質問は聞きとれるが答えがうまく伝えられないことが多いので改善していかなければならない。

看書说话→教科書の絵を元に文章を作り口頭で答える。日常で使える単語であったりことわざを教えてくれるのでとても役立つ授業だと思う。

2.3. 予習・復習・自習について

読解→予習として、事前に新出単語の意味と使いかたを調べる、文章を声に出して読むことをしている。

復習はその日授業で習ったところをもう一度確認し、よくわからなかったところを調べている。

また文法を習った際は自分でさらに詳しく調べノートにまとめている。

リスニング→予習は教科書に書いてある新出単語を覚え、聞き取れるようにしている。
 復習はその日に行った問題をもう一度聞き、聞き取れるようになるまで繰り返している。

口語→ 予習は教科書の新出単語と本文をみて意味を調べている。また声に出して読むことを意識している。復習は習った文法のまとめ確認をしている。

看书说话→復習として授業終わりに習った単語を覚えている。また日常生活で意識的に習った単語を使い話すようにしている。

2.4. 語学力について

9月に初めて中国に来た時に比べ、一番の成長はリスニング力がついたことだ。来た当初はリスニングが全くと言っていいほどできず、周りが何を言っているか全くわからなかった。しかし最近は簡単な会話が聞き取れるようになり、長い会話や難しい会話でもなんとなく話の趣旨はわかるようになって来たと感じる。

問題点は会話は聞き取れても答える時に咄嗟に言葉が思い浮かばず、なかなか自分の意思が伝えられないことだ。そのため最近は同じ留学生たちとなるべく多く話したり、会話で使える文法や単語を個人的に調べ勉強している。

3. 生活について

3.1. 衣食住について

住居 学思園（その他： ）

衣→上海の気候は日本とあまり変わらないため日本から持ってきた服を中心に着て過ごしている。また淘宝（中国のネットショッピング）は安価に服が手に入るの足りない分の服は淘宝で揃えている。この間は生地が厚めなコートを2000円弱で購入し、今のところ問題なく使えている。

食→食事は学校の校内に食堂が5つくらいあり150円もあれば女性なら満足して食べられると思う。また食堂の他にもイタリアン、韓国料理、火鍋、定食屋さんなどたくさんの店が校内にあり相場は250円～500円くらいで食べられる。そして宿舎の一階にはなんと日本食が食べられる店もある。上海は日本人が多いため少し街に出れば簡単に日本食屋を見つけることができるため、食事面に関して困ることはほとんどないと思う。

住→私は学校の校内の寮に住んでおり、部屋は少し狭いが改装が入ったばかりなので綺麗である。ただ私が住んでいる学思園は基本的に掃除は自分自身でしなければならない。それに対してもう一つの寮は値段も安く掃除もしてもらえるので少し不満である。それを除いては宿舎から授業を受ける教室までは15分弱だったり、寮のすぐ裏にご飯屋さんがあるなど、とても環境はいいと思う。また他の国の留学生はとても明るくよく挨拶をしてくれてとても良い環境で過ごせていると思う。

3.2. 課外活動について

ついこの間までテストがあったので休日はカフェで勉強をして過ごしていた。また最近は週末に先輩の留学生たちと部屋でご飯を食べたりお酒を飲んだりして過ごしている。最近はテストが終わったので友達と旅行に行こうと計画している。

3.3. 現在までの感想

寮費が一日最低60円（960円）からと意外と高く、半期分の寮費が12万円弱する。基本的に1週間以内に現金で払わなくてはならないので多めに現金を持っておいたほうがいいと思う。また上海の物価は一部を除き日本と同じくらいで寮費を除き学校の準備や生活に10万円くらいかかった。そのため初めに寮費12万円を現金で払わなければならないのは結構きつと感じる。奨学金の前借り制度などがあれば助かるなと感じた。

以上